

平成24年12月12日
防災・危機管理課長 嶋田 一郎
(担当：井上 内線 2871)

北朝鮮による人工衛星と称するミサイルの発射について

このことについて、国からの情報及び県の対応は次のとおりです。
なお、今後とも情報収集に努めてまいります。

1 発射の状況

本日、午前9時49分頃、北朝鮮西岸から南に向かって1発の人工衛星と称するミサイルが発射された。

2 国からの情報等（いずれも内閣官房からのエムネットによる）

9：55 北朝鮮の「人工衛星」と称するミサイルが南方向に発射。

9：57 発射時刻は9:49頃、発射場所は北朝鮮西岸、発射方向は南、発射数は1。

10：03 北朝鮮の「人工衛星」と称するミサイルは、さきほど沖縄県上空を通過した模様。

10：04 10:01頃沖縄地方上空を通過したと想定され、破壊措置の実施は無し。

10：26 落下物の落下場所（推定）＊いずれも予告落下区域内

- ・落下物1 朝鮮半島西方の洋上に落下
- ・落下物2 朝鮮半島南西の洋上に落下
- ・落下物3 フィリピン東方の洋上に落下

3 県内への影響

エムネットで情報入手後、直ちに各市町村あて被害等の報告を求めたところ、現在まで落下物や被害の報告はない。

4 本県の対応

- ・午前7時前より、宿日直を含む職員3名体制で警戒・情報収集を実施。
- ・県内全市町村でエムネットにより情報を受信した。（各市町村確認済み）
- ・国からの情報受信（エムネット）後、直ちに、関係先（各部局等、市町村等、防災関係機関）に連絡し、情報収集に努めた。